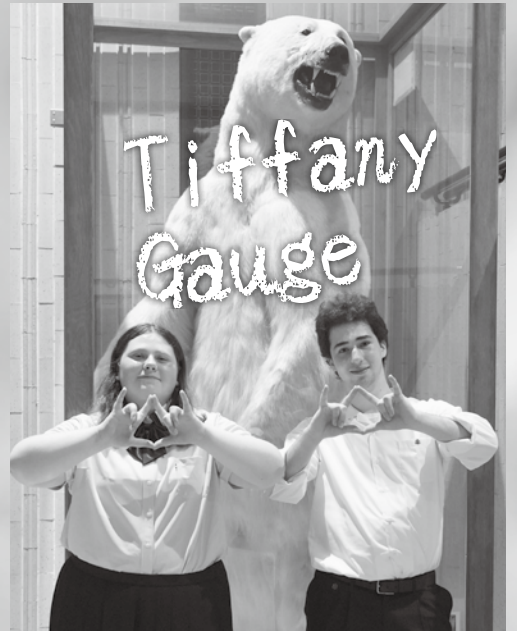


幼少期から日本語を勉強

## 姉妹都市アンカレジ からの留学生

ダイヤモンド高校→千歳高校国際教養科

ティファニー・スロップさん  
ゲージ・マクルーアさん



ダイヤモンド高校長期交換留学事業の第1期生として8月に来日。市内の家庭にホームステイしながら、千歳高校にて学ぶ。  
《左》ティファニー ホストマザー特製のマヨネーズパンがお気に入り。好きな音楽はK-POP。  
《右》ゲージ ロボット工学と楽曲制作が得意分野。ラーメン（特に味噌）がお気に入り。

みなさんの活躍  
紹介します

# 窓

ティファニー・スロップさんは、千歳高校ではみんなが親切です。幼稚園から日本語に触れてきたため、アラスカにいたときと比べてそれほど言葉の問題を感じませんし、日本語が日々、上達していると感じています。ホストマザーの料理は、とてもおいしくて大好きです。アラスカではほとんどの時間を自分の部屋で過ごし、食事も各自でとっていました。だから家族みんなで食事をするのが私の夢だったので、今とても幸せです。

日本に来たら行きたかったのが、カラオケと東京ディズニーランド。この前の日曜日、カラオケに初めて行き、BTSなどのK-POPや優里の《ドライブラワー》を歌いました。

千歳高校の授業で最も楽し

いと思うのが、古文と漢文。様々な読み方のルールがあり、パズルのようです。日本にいる間に漢字をたくさん学んでも力を入れ、もっと日本語を上達させたいです。

ゲージ・僕もティファニーと同じく日本文化に長年触れてきたからか、日本語だけの環境にも違和感がありません。千歳高校は落ち着いた雰囲気です。健康的でおいしいです。日本食ではラーメン、寿司、ツナマヨおにぎりが好きです。

僕は子どもの頃からモノづくりが好きで、お昼の時間に紙で工作をしたり、サンドレイク小学校ではレゴブロックでロボットを作るクラブにいました。家ではコンピュータで3Dデザインをしています。難しいですが、ロボットやロボットの部品を設計したりもします。次に作りたいのは、アレクサのように会話ができ、しかも歩くことができます。そんなロボットです。

日本にいる間に、USJの《スーパードンテンドーワールド》に行ってみたくてです。マリオ、ゼルダなど任天堂のゲームやキャラクターが好きなので、楽しみです。

## 先生、教えて!



鼠径（そけい）ヘルニア、  
腹壁ヘルニアの治療方法



市立千歳市民病院  
外科医長 谷 道夫

先月号では、ヘルニアは筋肉の弱い部分から内臓が滑り出る病気であることを解説しましたが、今回は、その手術治療について説明します。

旧来、ヘルニアの原因となる腹壁の筋肉の弱い部分を直接縫い合わせて修復する方法が行われていましたが、術後の痛みが強い割に、再発率が高いことが問題でした。そこでメッシュ（筋肉の代わりとなる軽い網状の人工物）を利用して修復する方法が開発されたことにより、疼痛と再発率の改善が得られ、現在はこちらが一般的となっています。

手術には腹腔鏡手術と開腹手術があり、腹腔鏡手術では、全身麻酔を行

い、小さな傷からカメラや手術器具を体内に入れて、モニターに映しながら修復を行います。開腹手術と比較して手術時間が長くなるデメリットがありますが、傷が小さく術後の痛みが軽いことや、別のヘルニアがあった場合に同時に修復可能ななどのメリットがあります。開腹手術では、ヘルニアの直上の皮膚を切開して修復を行います。腹腔鏡手術と比較して傷が大きくなるデメリットがありますが、手術時間が短いこと、全身麻酔に加えて腰椎麻酔や局所麻酔でも手術可能ななどのメリットがあります。

当院では、鼠径ヘルニア、腹壁ヘルニアについて腹腔鏡手術、開腹手術ともに対応可能ですので、お困りの際はご相談ください。